

# 2019年3月期 第1四半期 決算説明資料

2018年 7月 31日

アイティメディア株式会社

証券コード:2148 東証マザーズ

## ✓ 売上収益 13.1% 増

- ・単体 IT系メディア 前年同期は低調。外資大手顧客を中心に改善  
非IT系メディア ねとらぼ、産業テクノロジーが成長
- ・子会社 ナレッジオンデマンド増収

## ✓ 営業利益 56.3% 増

- ・単体 増収による増益  
今後の事業拡大を見据えた戦略的なコスト投入を実施
- ・子会社 赤字縮小

## ✓ その他

- ・メディア規模は過去最高を更新
- ・新たに関係会社となったアイティクラウドの持分法による投資損失を計上

# 連結損益計算書

	'17Q1		'18Q1		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
(百万円)					
売上収益	970	100.0%	1,097	100.0%	+13.1%
総コスト	891	91.8%	973	88.7%	+9.2%
(うち人件費)	474	48.9%	534	48.7%	+12.7%
EBITDA	111	11.5%	155	14.2%	+39.6%
営業利益	79	8.2%	124	11.3%	+56.3%
税引前四半期利益	80	8.3%	118	10.8%	+47.3%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	51	5.4%	73	6.7%	+41.1%
親会社の所有者に帰属する 包括利益	51	5.3%	202	18.5%	+297.2%

**1** 持分法による投資損失 ▲7

アイティクラウド(株)

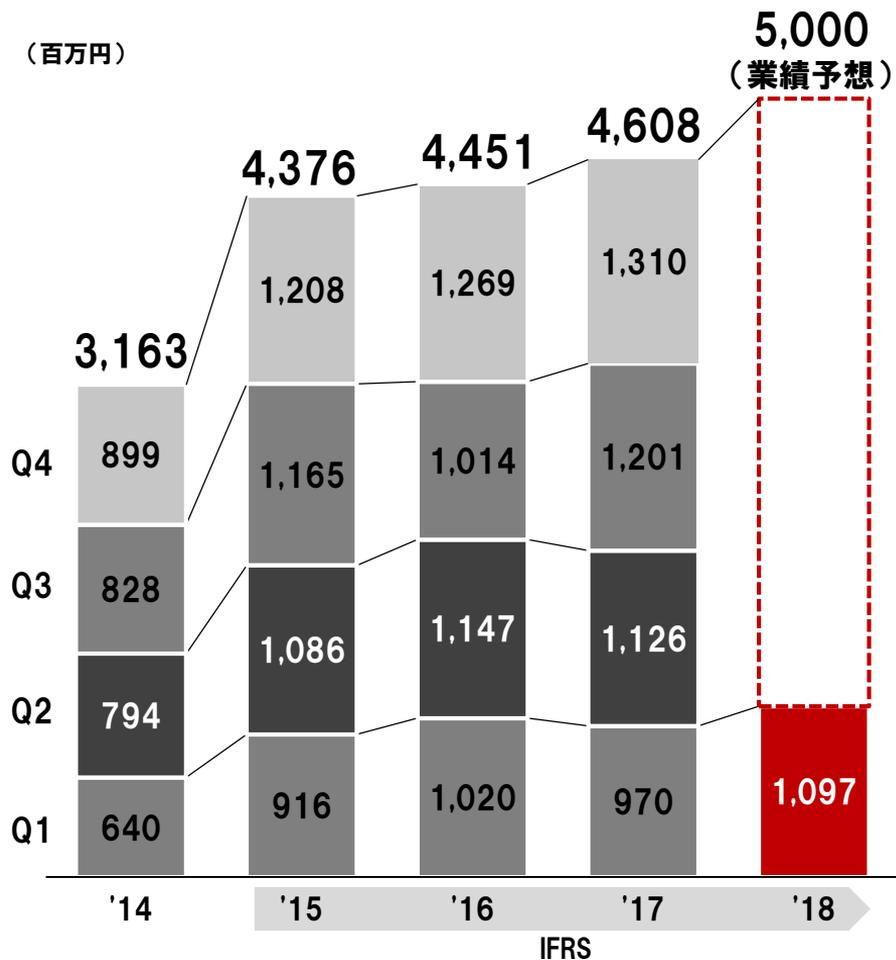
2018年4月設立(当社持ち分40%)

**2** 株式評価益 +129

ログリー(株)

2018年6月新規上場(東証マザーズ)

(百万円)



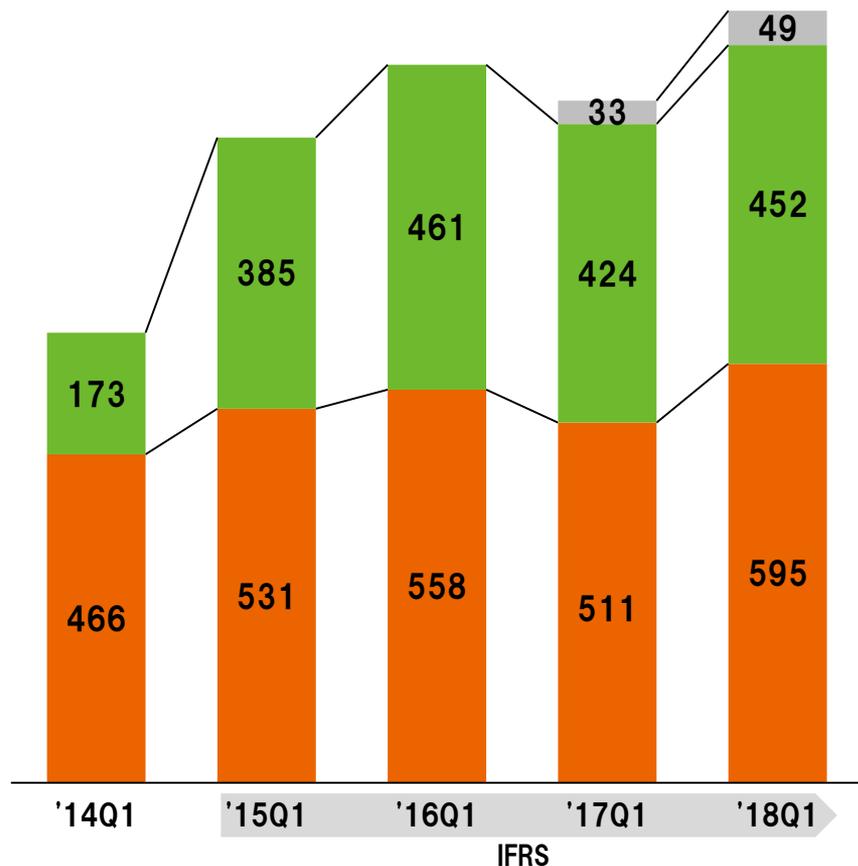
- ✓ 低調だった前年同期から改善
- ✓ Q1としては過去最高

前年同期比 **+126** 百万円  
**+13.1** %

業績予想に対する進捗率

21.9%	(当期)			
21.1%	(前期)			

(百万円)



## リードジェン事業

前年同期比 +6.4%

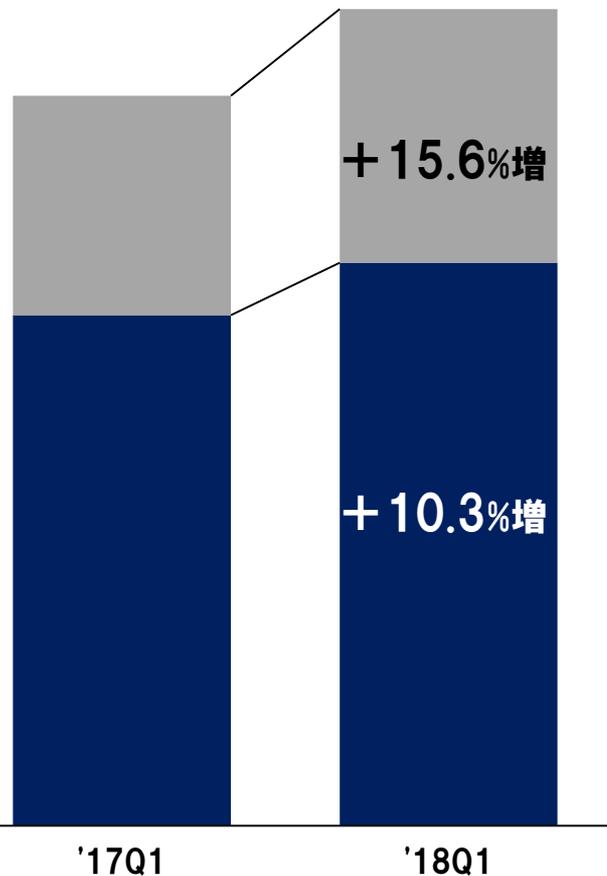
- ・IT系メディア 前年同期は低調。外資大手顧客を中心に改善
- ・非IT系メディア 産業テクノロジー分野「TechFactory」が増収

## メディア広告事業

前年同期比 +16.4%

- ・IT系メディア 前年同期は低調。外資大手顧客を中心に改善
- ・非IT系メディア ねとらぼの成長が継続

# 売上収益 メディア領域別の状況



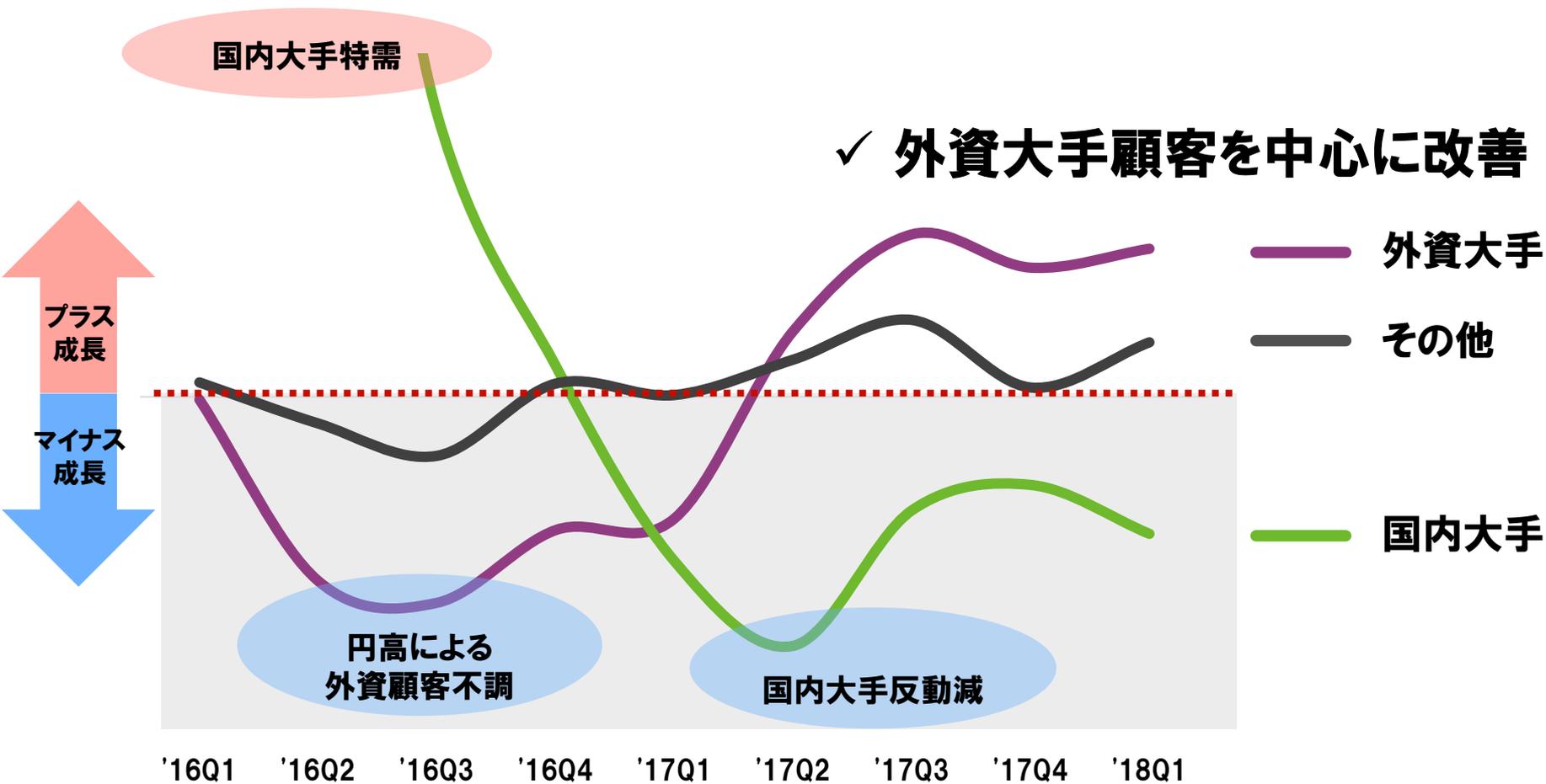
■ 非IT系メディア

✓ ねとらぼ、産業テクノロジーが成長

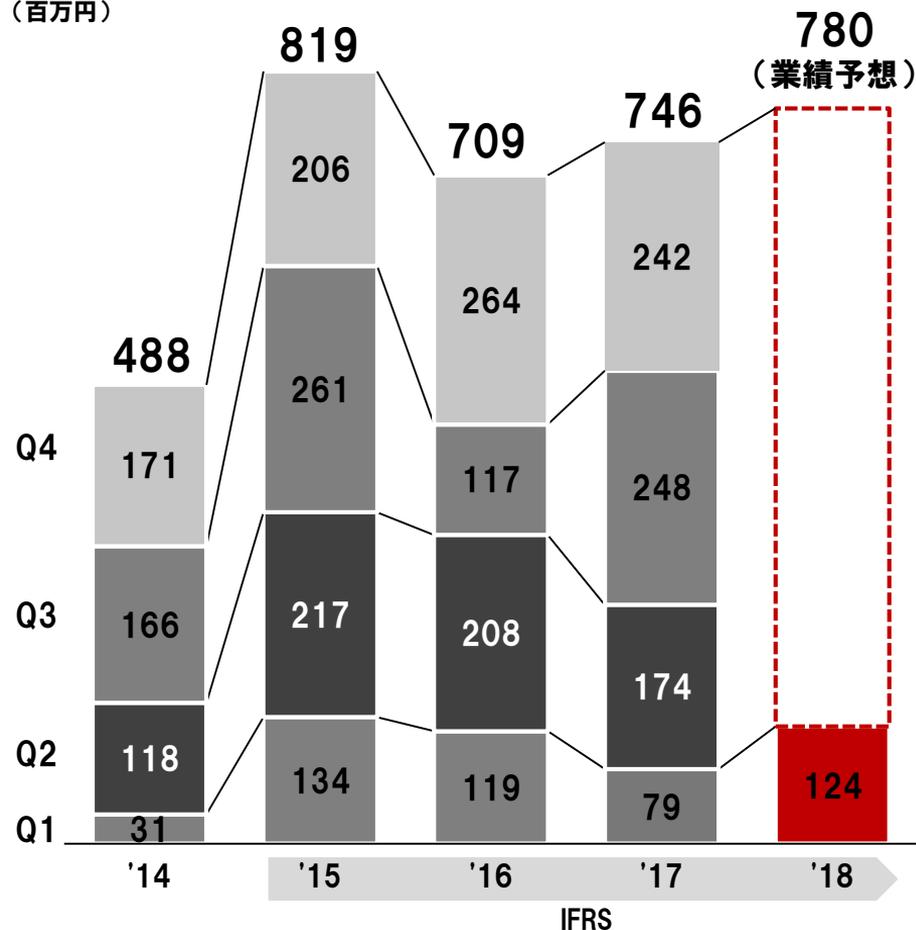
■ IT系メディア

✓ 前年同期は低調。外資大手顧客を中心に改善

# 売上収益 顧客区分別 前年同期比成長率の四半期推移（単体）



(百万円)



✓ コスト増も、増収により増益

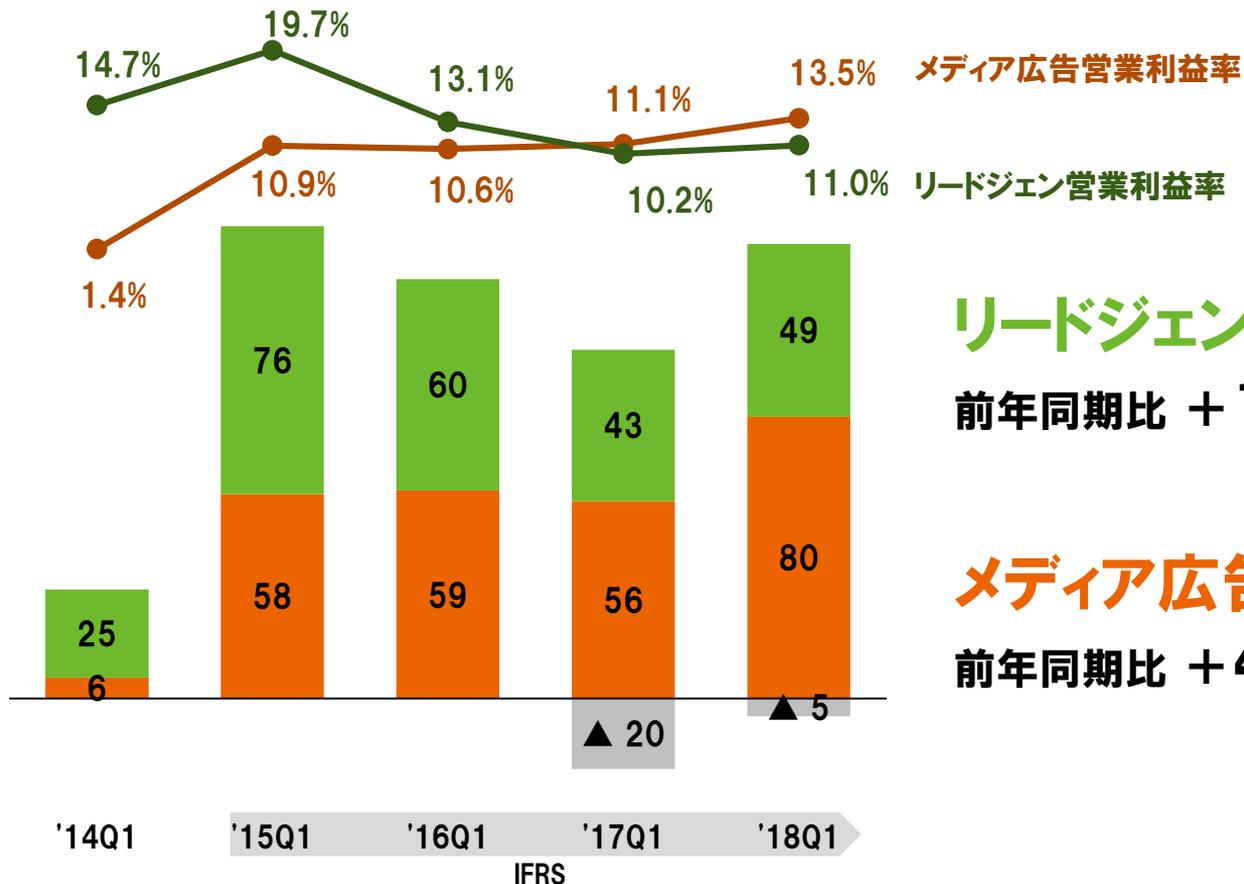
前年同期比 +44 百万円  
+56.3 %

業績予想に対する進捗率

15.9%	(当期)			
10.7%	(前期)			

# 営業利益 セグメント別

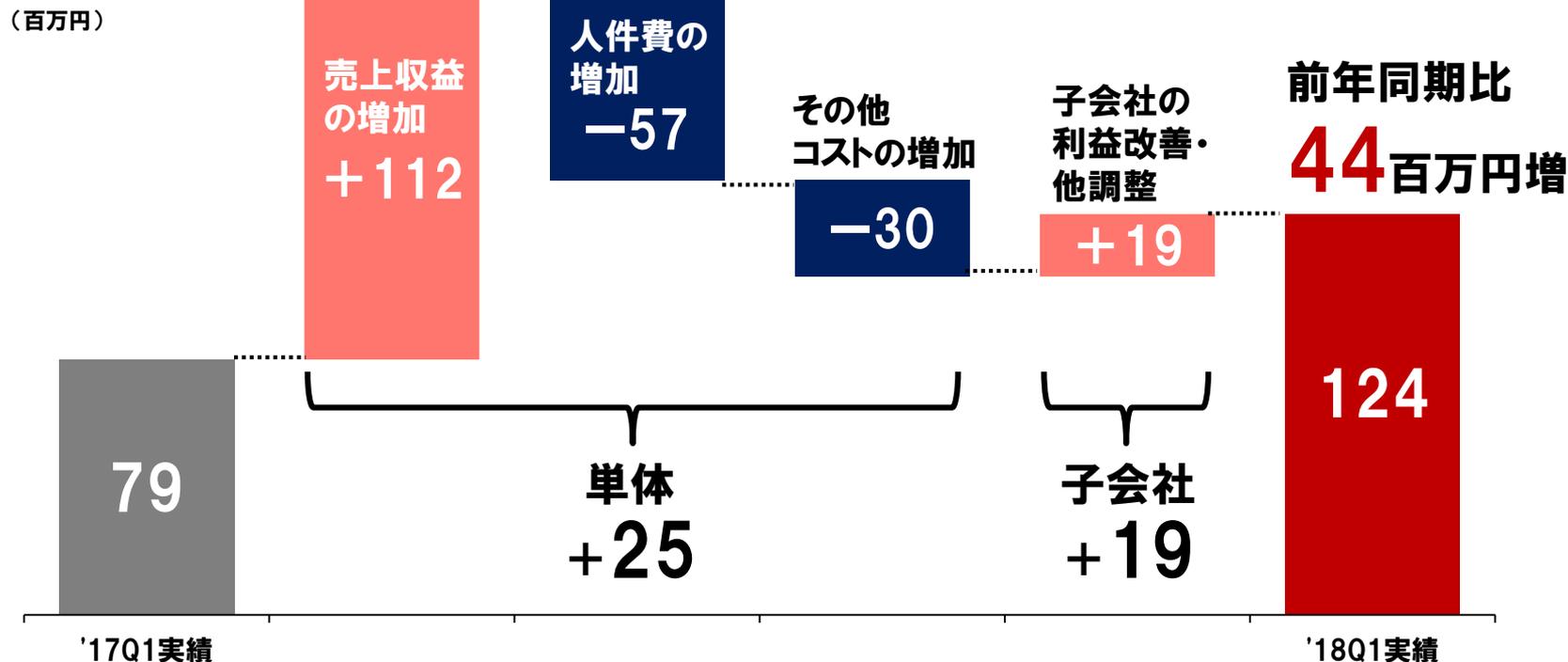
(百万円)



**リードジェン事業**  
前年同期比 +14.6%

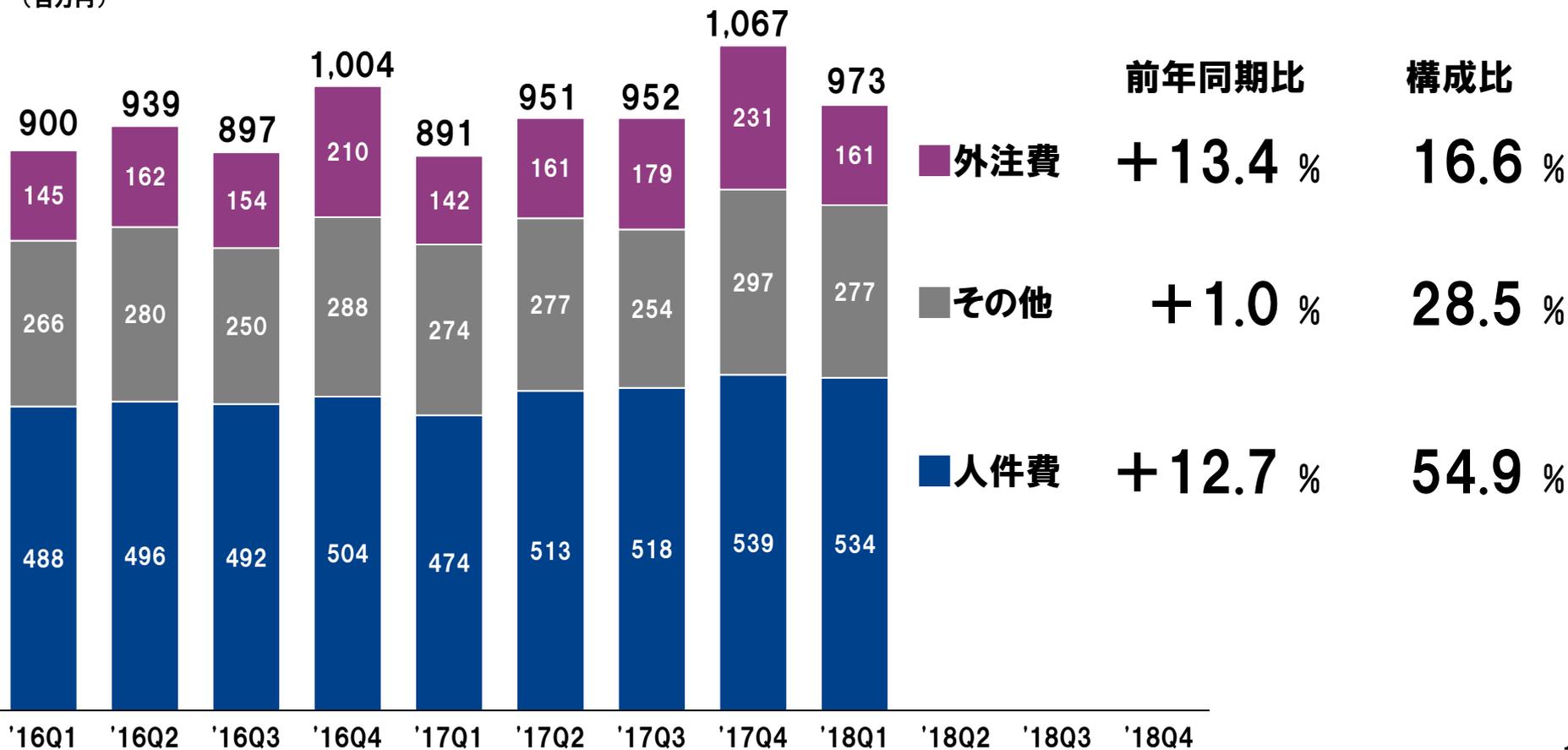
**メディア広告事業**  
前年同期比 +41.6%

- ✓ 人員増強やシステム投資など、戦略的なコスト投入を実施
- ✓ コスト増も、増収により増益



# コストの内訳 四半期推移

(百万円)

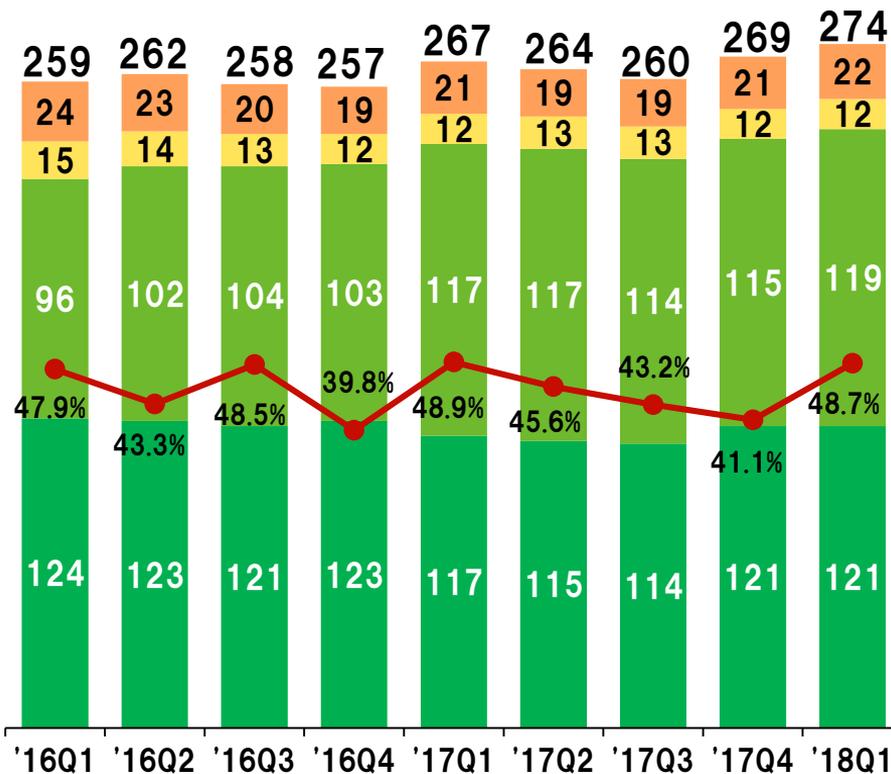


# 従業員数の内訳 四半期推移

\*契約、派遣、アルバイトを含む

## ✓ 今後の事業拡大を見据えた人員増強

(人)



	前年同期比	構成比
合計	+2.6%	100%
管理	+4.8%	8.0%
技術	—	4.4%
営業	+1.7%	43.4%
編集・記者・その他	+3.4%	44.2%

$$\text{売上収益人件費率} = \frac{\text{【販管費】人件費} + \text{【原価】労務費}}{\text{売上収益}} \times 100$$

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)	'17Q1	'18Q1	差異
営業活動による キャッシュ・フロー	258	21	▲237
投資活動による キャッシュ・フロー	▲41	▲140	▲99
財務活動による キャッシュ・フロー	▲93	▲94	▲1
現金及び現金同等物の 増減額	124	▲213	▲337
現金及び現金同等物の 期首残高	2,569	3,111	+541
現金及び現金同等物の 期末残高	2,693	2,897	+203

## 営業CF 主な内訳

税引前四半期利益の計上	+118
営業債権及び その他の債権の減少	+158
営業債務及び その他の債務の減少	▲76
法人所得税の支払額	▲187

## 投資CF 主な内訳

持分法で会計処理されている 投資の取得	▲120
------------------------	------

## 財務CF 主な内訳

配当金の支払	▲93
--------	-----

# 連結財政状態計算書

(百万円)		2018年3月末	2018年6月末	差異
資産の部	流動資産	4,494	4,262	▲232
	非流動資産	1,683	1,764	+81
	資産合計	6,178	6,027	▲151
負債の部	流動負債	999	747	▲252
	非流動負債	76	74	▲2
	負債合計	1,075	821	▲254
資本の部	資本金/資本剰余金	3,506	3,506	0
	利益剰余金	1,861	1,848	▲13
	自己株式	▲344	▲344	—
	他包括利益累計額	68	186	+118
	親会社の所有者に 帰属する持分	5,091	5,197	+105
	資本合計	5,102	5,205	+103
	1株当たり親会社の 所有者に帰属する持分	261.27円	266.66円	+5.39円
	親会社所有者帰属持分比率	82.4%	86.2%	+3.8 pt

## 資産合計

現金及び現金同等物	▲213
営業債権及び その他の債権	▲156
その他の金融資産	+171

## 負債合計

営業債務及び その他の債務	▲83
未払法人所得税	▲180

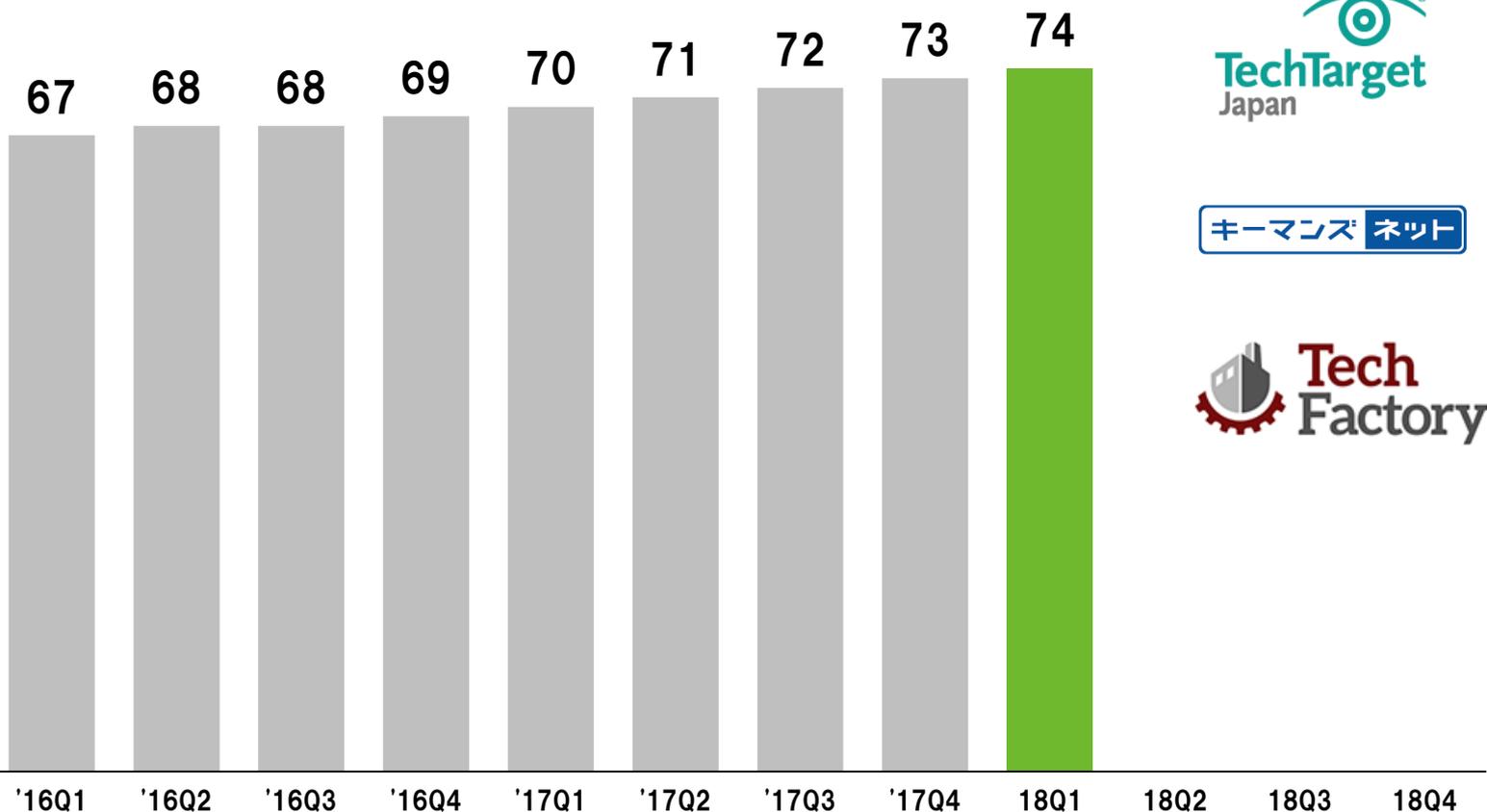
## 資本合計

その他の包括利益 累計額	+118
-----------------	------

# メディア力、KPIの概況

---

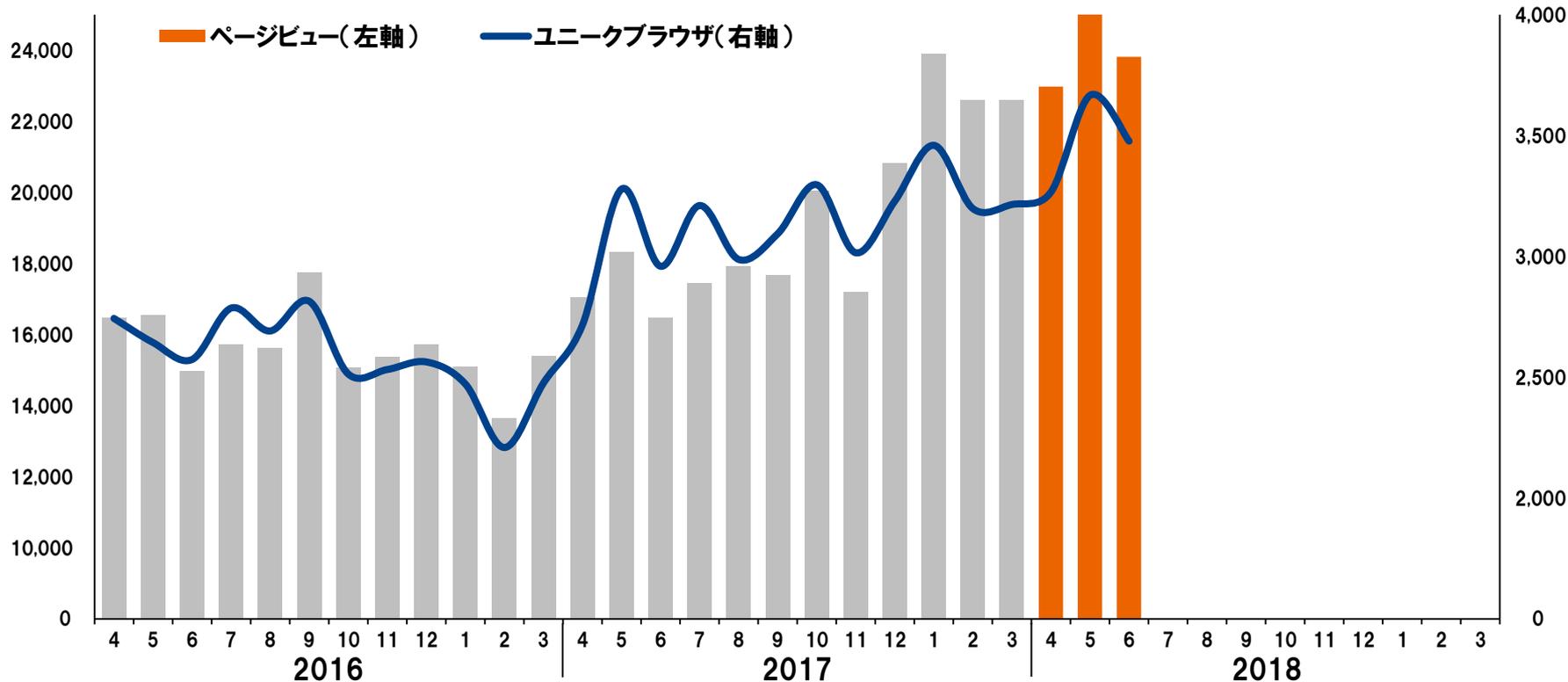
(万人)



# ✓ ページビュー、ユニークブラウザとともに過去最高を記録

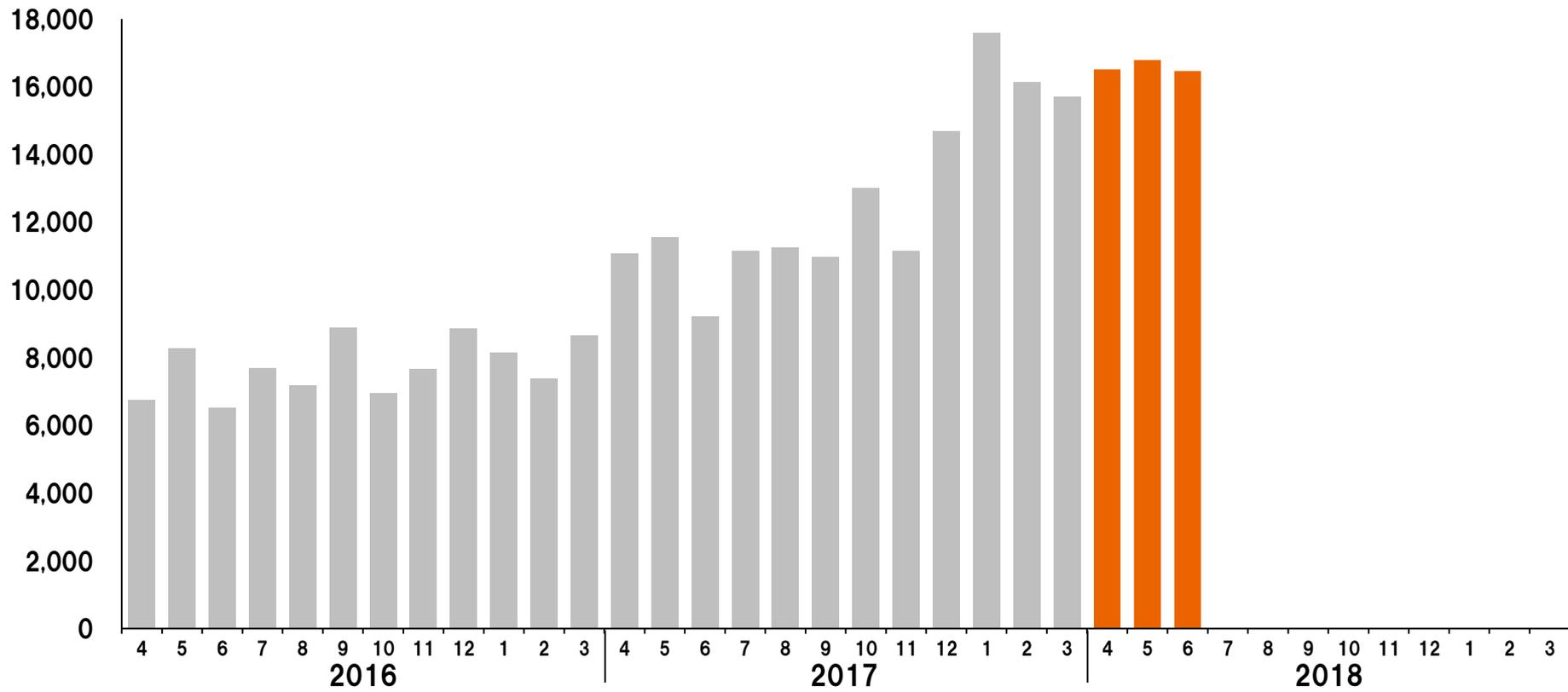
(万PV)

(万UB)

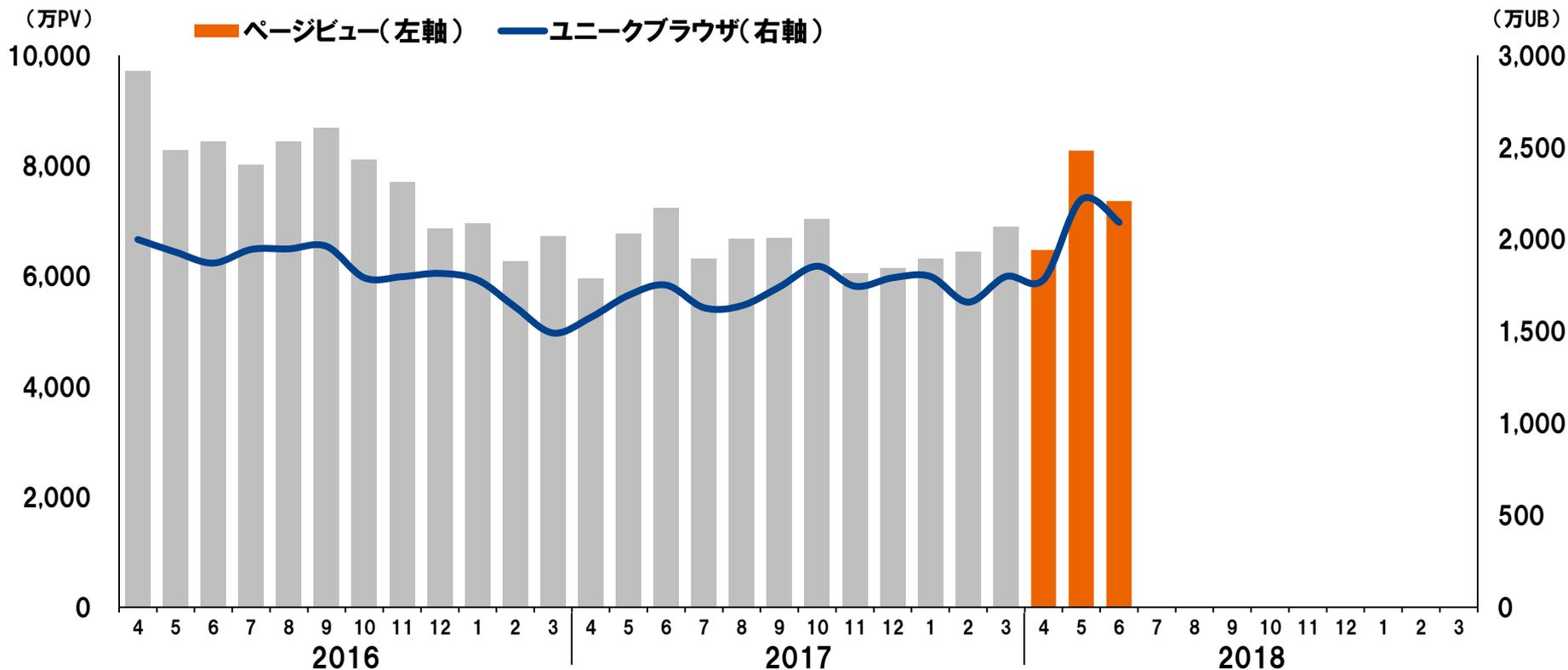


## ✓ 恒常的に月間1億5,000万PVを超えるまでに成長

(万PV)



✓ 非IT領域を中心に、IT領域でもメディア力が回復



# 注力分野の状況

---

## 基盤事業

### 専門メディア、リードジェン



#### リードジェン



キーマンズ ネット



## その他

### 新規事業・投資 ほか



## 成長事業

### スマート&ソーシャル



### 先端テクノロジー、ビジネス



社会を変革する  
ブロックチェーン

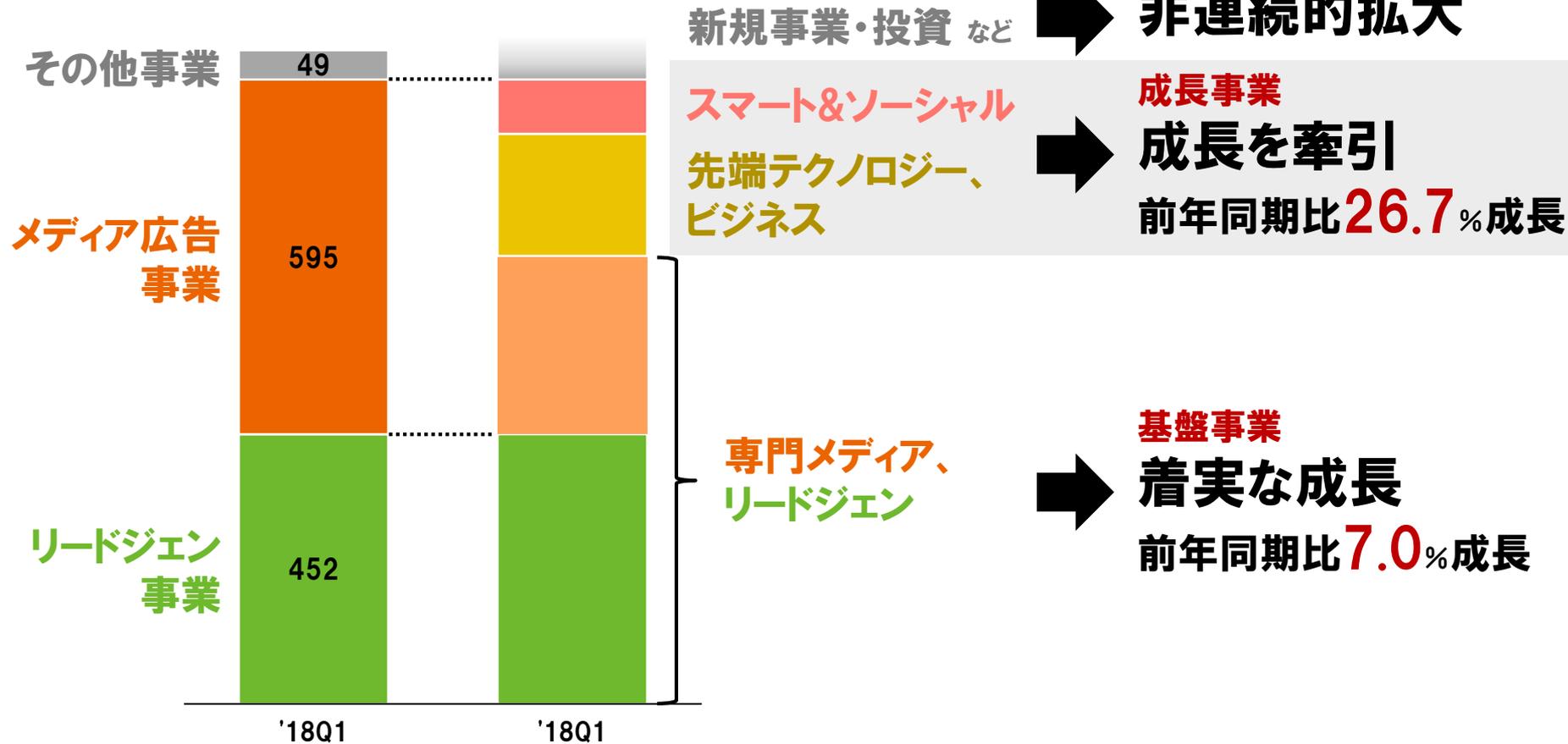


音声言語インタフェース最前線



# 戦略ポートフォリオの構成

報告セグメント 中期戦略区分



- ✓ LBP(LeadGen Business Platform) へのシステム投資
- ✓ 今期中に既存のリードジェン基盤が統合
- ✓ 来期以降、当社内の他メディアまで統合することで、リードジェンの**会員数(在庫)**が**大幅増**となる見込み



## ✓ 大規模展示会をWebで展開

幕張メッセで開催される大規模展示会をオンラインでも開催  
アジア最大級の分析機器・科学機器展示会「JASIS」

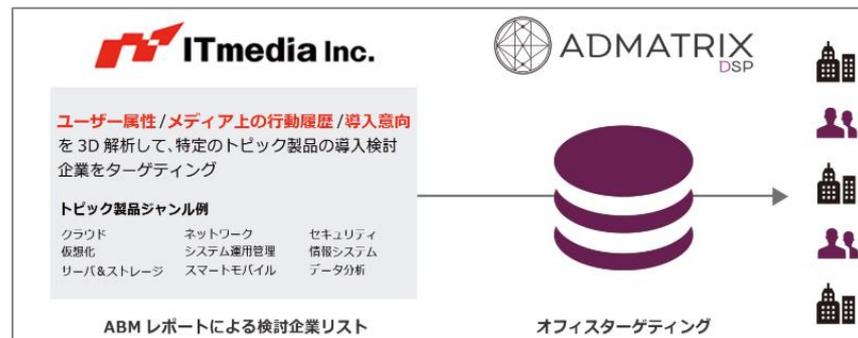
地方からの来場者の増加など、リアルとバーチャルの  
相乗効果により旧来の展示会をバリューアップ

当社は、ウェブキャスト、バーチャルイベントソリューションの  
グローバルリーダーである米国ON24社をパートナーとして、  
同分野では国内トップクラスの実績を保有



## ✓ フルスピード社との協業

当社のABMLレポートサービスを活用し、ターゲットを  
選定。フルスピード社が提供する広告配信プラット  
フォーム「ADMATRIX DSP」と連携することで、高精  
度なターゲティング広告配信を実現



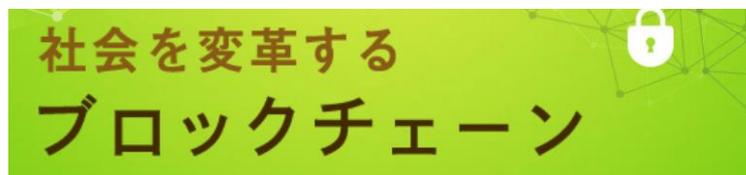
- ✓ 既存のメディアの認知度を活かし、特集企画やサブブランドとしてテーマ特化型サイトを展開



なぜあの商品は売れた？



行列研究所が謎に迫る



#SHIFT

すべてのビジネスパーソンの働き方、キャリアを「シフト」する

- ✓ ITmedia ビジネスオンラインのサブブランドとして、2018年6月に立ち上げた「**#SHIFT(ハッシュシフト)**」が好調
- ✓ 働き方改革に特化した内容で、**立ち上げ初月に565万PVを突破**

<http://www.itmedia.co.jp/business/subtop/hashshift/>

## 特に話題となった記事

残業手当は  
すぐになくしたほうがいい  
カルビー・松本会長



就活をやめてエストニアへ  
そこで私が確信した日本と世界  
のキャリア観の決定的な違い



お金なし、知名度なし、人気生物なし  
三重苦の弱小水族館に  
大行列ができるワケ



2018年7月19日リリース

**米国G2 Crowd Inc.** とITレビュープラットフォーム事業で業務提携



- ✓ G2 CrowdはITレビュープラットフォーム分野におけるグローバルリーダー
- ✓ 法人向けソフトウェア&サービスのレビューサイトとして米国No.1
- ✓ 圧倒的なレビューの質・量でIT製品の導入検討に大きな影響力を発揮

2018年10月に**新たなメディア**を立ち上げ予定  
新メディアの名称は「ITreview(アイティレビュー)」



- ✓ 当社が2011年から出資するログリー株式会社が、2018年6月に東証マザーズに**新規上場 [6579]**
- ✓ 株式評価益(包括利益)として**129百万円**を計上 

## ログリー株式会社について

- ✓ **特色あるアドテクノロジー企業**
  - ・ 国内ネイティブ広告プラットフォームの第一人者
  - ・ 言語解析技術に強み
  - ・ 蓄積された膨大なデータを統計的手法やプログラミング技術を用いて分析し、最適な広告配信を実現
- ✓ 2018年3月期は売上高16億円、前期比76.1%成長を実現。既に黒字化  
<https://corp.logly.co.jp/>

# 業績予想・配当の状況

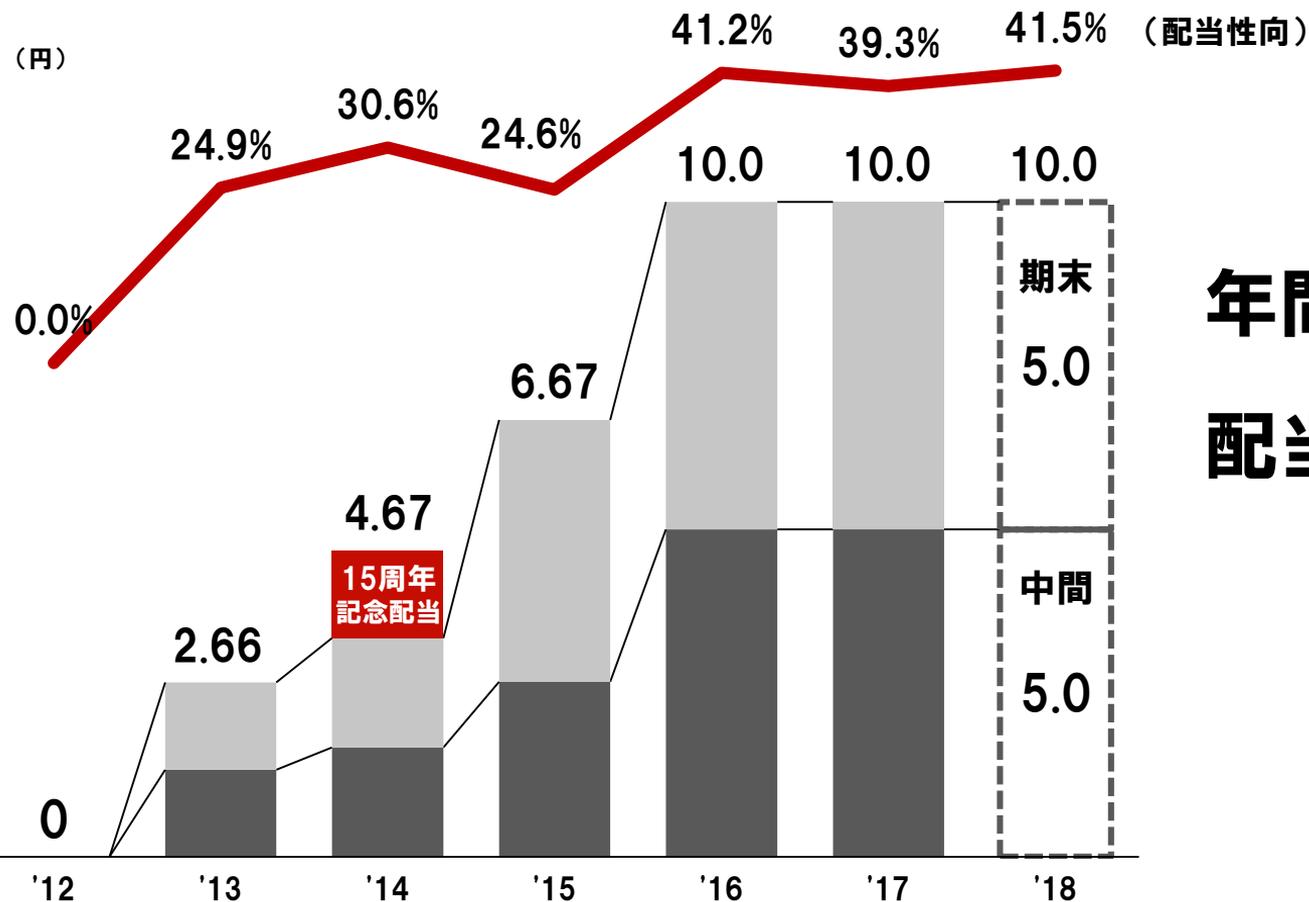
---

- ・ 成長戦略を調整。ねとらぼを中心に中期成長の最大化を図る
- ・ 人員、テクノロジー投資を中心としたコスト投入を実施
- ・ 最終減益は、持分法適用会社(アイティクラウド)の赤字を見込むため

(百万円)	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する 当期利益
通期業績予想	5,000	780	470
	(+8.5%)	(+4.6%)	(▲4.9%)
2017年度実績	4,608	746	494

※上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 配当金の推移と予想



年間10円 維持  
配当性向 41.5%

メディアの革新を通じて  
情報革命を実現し、社会に貢献する



ITmedia Inc.

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。
- 当社の業績に影響を与える事項は「2018年3月期 有価証券報告書」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与える要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご注意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。
- 本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。
- この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。
- 当社は、2016年度第1四半期決算より、国際財務報告基準 (IFRS) を任意適用いたしました。
- 本資料の業績数値は、比較年度である2015年度よりIFRS基準、2014年度以前は日本基準に基づき記載しております。